

こんにちは、
『はちのへバス便り』です。
今回は、「モビセン」の“活動成果”をお知らせします。

第2号

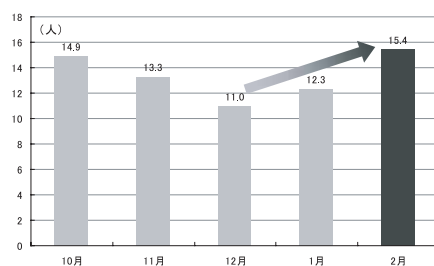
はちのへバス便り

発行：八戸中心街ターミナルモビリティセンター



また、先日はモビセンの利用者の方から、「スタッフの迅速な対応への感謝と、「モビセン」への期待」が記されたお手紙が届きました。このような気持ちのこもったありがたいお手紙をいただけることは、私たちスタッフにとって本当にかげがえのないことであり、モビセンのさらなる飛躍を心に誓う、そんな素敵な出来事でした。

が、その後は利用いただく方が着実に増えてきました。



▲モビセンの1日の利用者数の変化

確かな手応え

ホームページできました!!

<http://www.hachinohe-mobicen.jp/>

路線バスの総合案内所の機能を持つ「八戸中心街ターミナルモビリティセンター」(通称:モビセン)は、オープンから5ヶ月が経ちました。12月は利用者が落ち込みましたが、着実に増えて

成果報告会開催のお知らせ

モビセンスタッフによるこれまでの活動経過を報告する『成果報告会』を開催します。

八戸市の今後の公共交通を考えるきっかけとなるようなプログラムを予定しておりますので、是非ともご参加ください!

地域生活交通再生ミッションナリー育成・活動事業(八戸市緊急雇用創出事業)
『成果報告会 ～モビセンのこれまでとこれから～』

- 日 時: 3月18日(金) 14:30~17:30 (14:00開場・受付開始)
- 場 所: 八戸ポータルミュージアム「はっち」5階共同スタジオ
- 参加費: 無料

※お問い合わせ: 裏面の連絡先にお電話ください(担当: 伊地知(いじち)・伊藤)

アテナント終了のお知らせ

南部バス河原木団地線の車内と、中心街ターミナル3番乗り場(中央通り)で実施していた「アテナント(乗降支援)」は、3月11日をもって終了いたします。

次年度以降の実施については、今回の結果等を踏まえ検討する予定です。

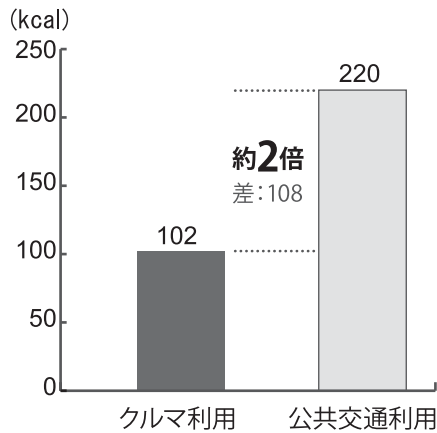
ご支援をいただき、誠にありがとうございました。

※実施結果についてはHP等でお伝えします



バスのおはなし

“移動”と健康の関わり



移動に伴う消費カロリー

移動と消費カロリー

クルマは、いつも座ったままで移動できる快適な乗り物です。しかし、クルマばかりに乗っていると運動不足になりがちではないでしょうか。

左の図は、『バスや電車を利用した場合』と『クルマを利用した場合』の移動に伴う消費カロリーです。例えば、1時間クルマで移動するかわりにバスや電車を利用すれば、それだけで消費するカロリーは2倍以上になります。バス停や駅まで歩くことが、こんなにも効いてくるんですね。

運動と健康

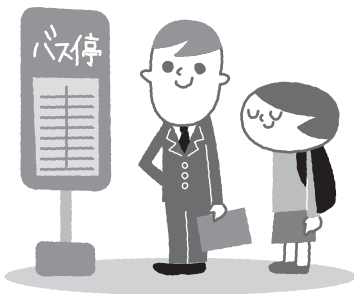
さらに、『ほとんど運動しない人』に比べて、『1日に1万歩に相当する運動をする人』は、

- 心臓発作の発生率が約半分！
- がん等を含めた病気による死亡率が約半分！

になるとという驚きの報告もあります
※(財)北海道心臓協会「すこやかハートNO.55」

「最近、健康や体力のことが少し気になる…」と思う機会が増えてきた方、バスを“上手に”利用することで、普段の生活での健康改善に取り組んでみてはいかがでしょうか？

健康のためにもたまにはバスを使ってみませんか？



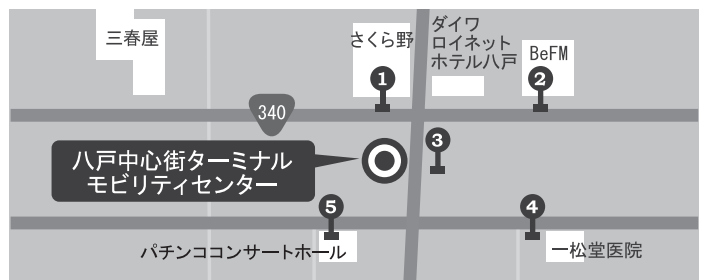
モビセンQ&A

Q ハ戸中心街ターミナルとは？

A 中心街にある5カ所のバス停をまとめた呼び方です。
乗り場の番号は、三日町＝①番、八日町＝②番、中央通り＝③番、朔日町＝④番、六日町＝⑤番です。

Q モビリティセンターってなに？

A 主に、公共交通の案内（バスの路線や運賃、時間などバスに関する情報）をする所をいいます。



- 運営主体：社団法人北海道開発技術センター
- 住 所：八戸市大字三日町14-2 青山テラス(旧笹川ビル) 1階
- 電 話：0178・20・9150 ● F A X : 0178・45・3280
- 営業時間：9:00～18:00(土日祝日は17:00まで) ※定休日なし